

USHA JAPAN 第 5 回総会議事録

開催日時：2023 年 7 月 15 日（土）15:00~16:45

開催場所：ディープスリーカレー

議長：橋本 書記：苗村

出席者：小野、酒井、Prakash (Zoom)、神崎、井村

橋本、金子、滝井、河田、石川、豊口、

面高、タラロハニ、プルシュタム、苗村

(順不同、敬称略)

1. 報告事項

1) 2021 年度、2022 年度活動報告（小野）

新型コロナ感染症の蔓延が収まらず、海外渡航が阻まれたことで、ネパールを対象とした大規模な交流事業を積極的に実現させていくことはできなかった。しかし国内の活動として三木東ライオンズ「結成 40 周年記念式典」記念事業への参加や、ネパールから特定技能人材者の受け入れの実現、HANAMIZUKI でのオンライン交流会の実施等の活動することができた。

2) 現在までの活動報告について発表（Prakash：オンライン）

HANAMIZUKI センターの活動報告をパワーポイントで発表報告

人材紹介会社とより一層連携していき、来日したネパール人が働きやすくなるように環境づくりにむけて貢献したい。HANAMIZUKI センターの紹介動画を案内を行った。その後 HANAMIZUKI・HRN 事業についての事業内容について紹介された。

3) 2021 年度 2022 年度会計報告（滝井・井村）（別添資料参照）

2021 年度収入：154,783 円（昨年度繰越 103,782 + 会費 51,000 + 利子 1 円）

支出：31,807 円（次年度繰越 122,976 円）

2022 年度収入：157,976 円

支出：3,344 円（次年度繰越 154,632 円）

2023 年度収入：2023 年 7 月 1 日までの収入なし（次年度繰越 148,674 円）

2. 審議事項

1) 役員改選（酒井）

- ・ HP 上のリストに基づいて全員の役員改選についての承認を得た
- ・ 新体制として始動するにあたり、酒井より今後の活動に向けた本団体の基盤となる軸について説明がなされた。日本人は第 2 次世界大戦直後から発展途上国の支援を行ってきた。現在は以前と比較すると大きく世界の情勢も変わりつつある。そして、支援国・受援国という関係の偏り等は存在しない、今後はより一層、互いを支え合える共生社会を目標に事業を展開し活動し、継続していく必要がある。継続可能な事業の実現に向けて、活動理念を一致し取り組む必要がある。支援者・受援者の立場ではなく、共に生きるという部分を理念に置き、共生者として互いに関係性を構築していく必要がある。事業の継続のために、事業の基盤づくりや、資金が活動には不可欠となる。今後は事業の発展に向けて、若

い世代がより一層積極的に企画力をもち、新しい発想で発信していくことが重要。

- ・副会長挨拶（井村）
- ・事務局長挨拶（神崎）
- ・副事務局長挨拶（河田）
- ・書記挨拶（苗村）
- ・石川・面高・豊口からも挨拶

3：2023 年度活動計画

- ・各種補助金の獲得：今年9月・10月頃までには法人化し、岩佐賞にもアプライする予定。
- ・各種研修会：安全な研修の実現に向けて、ネパールと連携を行い、スタディツアー企画していく。
行ってみたいと思ってもらえるような魅力的なアプローチを実践していく。
- ・日本へ入国するネパール人学生就労者の支援：日本で安心して過ごすことができるように、そして働くことができるように、ビデオレターなどを定期的に作成していく予定（河田・苗村）
- ・予期せぬ妊娠・性感染症様々なセクシュアリティの問題についてどこを受診し、相談したらいいのかわからないという情報アクセスのニーズがある。これも補助金を獲得しながら計画し、実現していく。
- ・寄付サイトの充実：ページ完成に向けて内容を検討している段階。充実させていくために様々な意見を取り入れながら作成していく予定。寄付していただいた方に対し、ネパール伝統工芸品のプレゼント等。寄付金控除型のシステム化を行い体系化していく予定。
- ・前例にこだわらず、強い意欲をもち、挑戦していくことが重要であり、そのような志を持って、新しい時代を会員全員でつくっていくことが目標。（小野）

4. 2023 年度予算案

具体的な内容については、今後策定していくことで承認を得た。

5. その他（井村）

- ・井村さん：一般社団法人を目指し、法人化の手続きを行っている段階。公正役場の定款チェック料：2万円から10万円と差がある。平均5万円前後で定款についてチェックしてもらえる予定の為、10万円程度の繰越金を利用し定款チェックするという手続きについて可決し承認を得た。
- ・法人の印鑑作成：1万円前後で印鑑も作成し、酒井新会長に送ることを可決し承認を得た。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2023年7月15日

議 長 酒井 ひろ子 

議事録署名人 面高 英里 

議事録署名人 神崎 真姫 